



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月27日

上場会社名 株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート

上場取引所 東

コード番号 3850 URL <http://www.intra-mart.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中山義人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 鈴木誠

TEL 03-5549-2823

四半期報告書提出予定日 平成23年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|             | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 四半期純利益 |   |
|-------------|-------|---|------|---|------|---|--------|---|
|             | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円    | % |
| 23年3月期第3四半期 | 1,981 | — | 81   | — | 85   | — | 44     | — |
| 22年3月期第3四半期 | —     | — | —    | — | —    | — | —      | — |

|             | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
|             | 円 銭         | 円 銭                |
| 23年3月期第3四半期 | 1,989.21    | —                  |
| 22年3月期第3四半期 | —           | —                  |

(注)当社グループは、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、平成22年3月期第3四半期の連結経営成績及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

|             | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産  |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
|             | 百万円   | 百万円   | %      | 円 銭       |
| 23年3月期第3四半期 | 2,423 | 1,695 | 66.5   | 76,127.20 |
| 22年3月期      | 2,451 | 1,651 | 64.2   | 74,151.92 |

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 1,610百万円 22年3月期 1,575百万円

### 2. 配当の状況

|            | 年間配当金  |        |        |        |        |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
|            | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末     | 合計     |
|            | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    |
| 22年3月期     | —      | 0.00   | —      | 0.00   | 0.00   |
| 23年3月期     | —      | 0.00   | —      | —      | —      |
| 23年3月期(予想) | —      | —      | —      | 700.00 | 700.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 当期純利益 |   | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-------|---|------------|
|    | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % | 円 銭        |
| 通期 | 3,054 | — | 275  | — | 283  | — | 157   | — | 7,084.76   |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

(注)平成22年3月期は連結損益計算書を作成しておりませんので、対前期増減率は記載しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 22,275株 22年3月期 22,275株
- ② 期末自己株式数 23年3月期3Q 一株 22年3月期 一株
- ③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 22,275株 22年3月期3Q 一株

（注）前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、平成22年3月期3Qの期中平均株式数（四半期累計）については記載しておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....     | 2  |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....        | 2  |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....        | 3  |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....        | 3  |
| 2. その他の情報 .....                  | 3  |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 .....           | 3  |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....    | 3  |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 ..... | 3  |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....    | 3  |
| 3. 四半期連結財務諸表 .....               | 4  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....             | 4  |
| (2) 四半期連結損益計算書 .....             | 6  |
| (第3四半期連結累計期間) .....              | 6  |
| (第3四半期連結会計期間) .....              | 7  |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....      | 8  |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 .....          | 9  |
| (5) セグメント情報 .....                | 9  |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ..... | 10 |

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間より四半期連結損益計算書を作成しておりますので、数値についての前年同四半期比較は行っておりません。

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、海外経済の減速が続く中で全体的に停滞局面にあり、一部設備投資は緩やかに増加しているものの、企業収益の改善も鈍化し、雇用情勢も厳しい状況が続きました。

情報産業分野においては、クラウドコンピューティングやSaaSといった新規分野の拡大により、Webシステムの重要性は一層高まっており、設備投資全般は緩やかに増加しているものの、IT投資に関しては短納期・低コストといった要望は依然強く、単価の下落や案件の小型化など厳しい環境が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは、「①市場におけるプレゼンスの確立、②高い品質及び顧客満足度の実現、③コーポレートガバナンスの充実」を当期の重点方針として掲げ、業績の向上に努めてまいりました。

具体的には、「市場におけるプレゼンスの確立」として、今後拡大が見込まれるクラウド市場向けに、オープンなクラウド環境を目指し「intra-martオープンクラウドプラットフォーム」構想をパートナー企業とともに展開する等、新たな市場に対してより一層深耕しました。

「高い品質及び顧客満足度の実現」としては、SaaSやクラウド、モバイルといった先進的なソリューションの開発に積極的に取り組み、案件の創出に努めました。

「コーポレートガバナンスの充実」としては、一昨年より設立した子会社各社の事業の立ち上がりを受け、当年度より連結決算を実施するとともに、グループ経営への転換を図りました。

この結果、売上高1,981,721千円、営業利益81,530千円、経常利益85,657千円、四半期純利益44,309千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (イ) パッケージ事業

「intra-mart」は、全国の特約店パートナーを通じて販売しており、グローバル機能を強化した新製品を中心として他システムのリプレースやグローバル案件の獲得など、アプリケーション群が好調に推移しました。また、基盤製品や保守についても引き続き堅調に推移しました。

この結果、売上高は1,202,539千円となりました。

#### (ロ) サービス事業

「intra-mart」を利用したシステム開発やコンサルティングなどの周辺サービスは、クラウド基盤・モバイルといった先進的な大型SI案件の受注が見込まれる等の成果があったものの、お客様からの価格低減要求は引き続き厳しく、受注状況全般に遅れが見られました。

この結果、売上高は779,181千円となりました。

#### (当グループの四半期業績の特性について)

当社グループのパッケージ事業及びサービス事業（コンサルティング、システム開発等）は、一般企業を対象としており、事業年度を4月から3月までと定めている企業が多いため、システムの導入・検収が年度の節目である9月及び3月に集中する傾向があります。サービス事業の一部の売上高の計上基準については、工事進行基準を適用しておりますが、売上高の大半が工事完成基準（検収基準）である当社グループの業績にも季節的変動があり、売上高、利益とも第2、4四半期に集中する傾向があります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、法人税等の中間納付や賞与支給に伴う流動負債の減少により、前連結会計年度末に比べ28,866千円減少し、2,423,087千円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、期末売上債権の入金等があったものの、販売用ソフトウェアの取得や関係会社への預け入等により、770,474千円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりますので、数値についての前年同四半期比較は行っておりません。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は366,144千円となりました。

これは主に、前連結会計年度末に計上された売上債権が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は537,827千円となりました。

これは主に、販売用ソフトウェアの取得及び関係会社への預入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の動きはありませんでした。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

情報産業分野は、各企業の設備投資の過剰感が総じて高く、IT投資に関しても引き続き抑制される傾向にあると思われれます。当社グループがターゲットとするWebシステムの環境も、クラウドコンピューティングやSaaS等の新たな分野での展開が実現しているものの、これまで以上に投資対効果の高いサービスが求められており、引き続き厳しい環境が続くものと思われれます。

このような状況のもと、当社グループは引き続きSaaS・クラウドコンピューティング分野への進出に向けた統合的Webソリューションを提供するため、継続的な製品開発やソリューションの開発を積極的に取り組んでいきます。

また、短納期・低コストといった市場動向は続くと思われれますが、グループ全体で付加価値の高いソリューションの提供やサービスレベルの向上を実現することにより、エンタープライズ領域への事業領域の拡大を図ります。

なお、サービス事業においては、システム開発分野で大型案件の受注が見込まれており、パッケージ事業においては当初計画どおり推移している等、第3四半期の業績も概ね堅調に推移していることから、通期の業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

法人税等については、税金等調整前四半期純利益に法定実効税率を乗じて算定しております。なお、永久差異及び重要な一時差異については、算定上考慮しております。

2. 特有な会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|               | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| <b>資産の部</b>   |                                |  |
| 流動資産          |                                |  |
| 現金及び預金        | 723,569                        | 960,575                                  |
| 関係会社預け金       | 346,904                        | —  |
| 売掛金           | 290,957                        | 471,503                                  |
| たな卸資産         | 59,998                         | 14,388                                   |
| 繰延税金資産        | 29,192                         | 28,521                                   |
| その他           | 98,914                         | 55,615                                   |
| 貸倒引当金         | △94                            | △99                                      |
| 流動資産合計        | 1,549,443                      | 1,530,505                                |
| 固定資産          |                                |  |
| 有形固定資産        |                                |  |
| 建物            | 34,341                         | 24,114                                   |
| 減価償却累計額       | △19,401                        | △14,522                                  |
| 建物(純額)        | 14,940                         | 9,592                                    |
| 工具、器具及び備品     | 43,116                         | 37,456                                   |
| 減価償却累計額       | △22,672                        | △17,918                                  |
| 工具、器具及び備品(純額) | 20,444                         | 19,538                                   |
| 有形固定資産合計      | 35,384                         | 29,130                                   |
| 無形固定資産        |                                |  |
| ソフトウェア        | 497,389                        | 338,499                                  |
| ソフトウェア仮勘定     | 78,832                         | 287,326                                  |
| その他           | 87                             | 133                                      |
| 無形固定資産合計      | 576,309                        | 625,959                                  |
| 投資その他の資産      |                                |  |
| 投資有価証券        | 100,000                        | 100,000                                  |
| 敷金及び保証金       | 96,051                         | 105,762                                  |
| 繰延税金資産        | 64,044                         | 58,000                                   |
| その他           | 1,853                          | 2,596                                    |
| 投資その他の資産合計    | 261,949                        | 266,359                                  |
| 固定資産合計        | 873,644                        | 921,448                                  |
| 資産合計          | 2,423,087                      | 2,451,953                                |

(単位：千円)

|             | 当第3四半期連結会計期間末<br>(平成22年12月31日) | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>(平成22年3月31日) |
|-------------|--------------------------------|--|
| <b>負債の部</b> |                                |  |
| 流動負債        |                                |  |
| 買掛金         | 103,735                        | 208,681                                  |
| 未払法人税等      | 1,949                          | 16,336                                   |
| 前受金         | 393,805                        | 331,675                                  |
| 賞与引当金       | 13,630                         | 49,922                                   |
| その他         | 138,734                        | 137,213                                  |
| 流動負債合計      | 651,855                        | 743,829                                  |
| 固定負債        |                                |  |
| 退職給付引当金     | 74,023                         | 56,390                                   |
| 資産除去債務      | 1,475                          | —  |
| 固定負債合計      | 75,498                         | 56,390                                   |
| 負債合計        | 727,353                        | 800,219                                  |
| 純資産の部       |                                |  |
| 株主資本        |                                |  |
| 資本金         | 516,262                        | 516,262                                  |
| 資本剰余金       | 446,262                        | 446,262                                  |
| 利益剰余金       | 666,303                        | 621,993                                  |
| 株主資本合計      | 1,628,828                      | 1,584,518                                |
| 評価・換算差額等    |                                |  |
| 為替換算調整勘定    | △18,458                        | △9,335                                   |
| 評価・換算差額等合計  | △18,458                        | △9,335                                   |
| 少数株主持分      | 85,363                         | 76,551                                   |
| 純資産合計       | 1,695,733                      | 1,651,733                                |
| 負債純資産合計     | 2,423,087                      | 2,451,953                                |

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                 | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成22年4月1日<br>至 平成22年12月31日) |
|-----------------|--|
| 売上高             | 1,981,721                                      |
| 売上原価            | 1,112,710                                      |
| 売上総利益           | 869,010  |
| 販売費及び一般管理費      | 787,480  |
| 営業利益            | 81,530   |
| 営業外収益           |  |
| 受取利息            | 728  |
| 協賛金収入           | 5,750  |
| 雑収入             | 2,332  |
| 営業外収益合計         | 8,811  |
| 営業外費用           |  |
| 為替差損            | 4,684  |
| 営業外費用合計         | 4,684  |
| 経常利益            | 85,657   |
| 税金等調整前四半期純利益    | 85,657   |
| 法人税等            | 26,961   |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 58,695   |
| 少数株主利益          | 14,385   |
| 四半期純利益          | 44,309   |



(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

|                     | 当第3四半期連結会計期間<br>(自 平成22年10月1日<br>至 平成22年12月31日) |
|---------------------|---|
| 売上高                 | 616,822   |
| 売上原価                | 341,539   |
| 売上総利益               | 275,283   |
| 販売費及び一般管理費          | 268,384   |
| 営業利益                | 6,899   |
| 営業外収益               |   |
| 受取利息                | 564   |
| 協賛金収入               | 5,750   |
| 雑収入                 | 1,900   |
| 営業外収益合計             | 8,214   |
| 営業外費用               |   |
| 為替差損                | 1,502   |
| 営業外費用合計             | 1,502   |
| 経常利益                | 13,611  |
| 税金等調整前四半期純利益        | 13,611  |
| 法人税等                | 16,805  |
| 少数株主損益調整前四半期純損失 (△) | △3,193  |
| 少数株主損失 (△)          | △7,123  |
| 四半期純利益              | 3,929   |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                         | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成22年4月1日<br>至 平成22年12月31日) |
|-------------------------|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |
| 税金等調整前四半期純利益            | 85,657   |
| 減価償却費                   | 272,711  |
| 退職給付費用                  | 17,632   |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)        | △4   |
| 受取利息及び受取配当金             | △56  |
| 為替差損益 (△は益)             | 2,692  |
| 売上債権の増減額 (△は増加)         | 179,825  |
| たな卸資産の増減額 (△は増加)        | △46,524  |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)         | △93,431  |
| その他                     | 12,013   |
| 小計                      | 430,515  |
| 利息及び配当金の受取額             | 56   |
| 法人税等の支払額                | △64,427  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 366,144  |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |
| 有形固定資産の取得による支出          | △20,384  |
| 無形固定資産の取得による支出          | △227,314                                       |
| 敷金及び保証金の差入による支出         | △2,838   |
| 敷金及び保証金の回収による収入         | 12,226   |
| 関係会社預け金の預入による支出         | △300,000                                       |
| その他                     | 483  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △537,827                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | —  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | △18,418  |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)    | △190,101                                       |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 960,575  |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 770,474  |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の種類別に本部を置き、各本部は担当する事業について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業種類別のセグメントから構成されており、「パッケージ事業」及び「サービス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「パッケージ事業」は、Webシステム基盤を構築するためのパッケージソフトウェア「intra-mart」製品の販売及び保守を行っております。「サービス事業」は、「intra-mart」製品を利用したWebシステム構築に関するコンサルティング、システム開発及び教育研修を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：千円)

|                   | パッケージ事業   | サービス事業  | 合計        |
|-------------------|-----------|---------|-----------|
| 売上高               |           |         |           |
| 外部顧客への売上高         | 1,202,539 | 779,181 | 1,981,721 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 510       | 88,864  | 89,374    |
| 計                 | 1,203,050 | 868,045 | 2,071,095 |
| セグメント利益           | 311,237   | 44,071  | 355,308   |

当第3四半期連結会計期間（自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日）

(単位：千円)

|                   | パッケージ事業 | サービス事業  | 合計      |
|-------------------|---------|---------|---------|
| 売上高               |         |         |         |
| 外部顧客への売上高         | 385,481 | 231,341 | 616,822 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 167     | 23,385  | 23,553  |
| 計                 | 385,649 | 254,726 | 640,376 |
| セグメント利益又は損失(△)    | 106,754 | △13,285 | 93,468  |

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

| 利益              | 金額       |
|-----------------|----------|
| 報告セグメント計        | 355,308  |
| セグメント間取引消去      | △1,310   |
| 全社費用(注)         | △272,467 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 81,530   |

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)

(単位:千円)

| 利益              | 金額      |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計        | 93,468  |
| セグメント間取引消去      | 82      |
| 全社費用(注)         | △86,652 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 6,899   |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。